

1 ミッション探索、SWOT分析、担当する校務分掌の重点目標や具体的実行策の検討をふまえ、自校の今年度の課題を分析してください。

[illegible]

(1) 自己統制	/	/
外部や管理職が統制を加えるのではなく、職場の一人一人が自覚を持ち自分の仕事をコントロールしている。		

(2) **教職員の参画**

管理職や教職員の参画と同意によりさまざまなことが検討され、教職員間には意思疎通がある。

(3) **相互の信頼**
教職員がお互いに信頼しあって仕事を進めている。

(4) **相互援助関係**
管理職や教職員がお互いに相手に気を配り、相互に関わりを持ち、持ちつ持たれつの関係にある。

(5) **仕事のコミュニケーション**
職場内のコミュニケーションが敏速・的確に行われている。
また、会話の内容も仕事の話が多く、ざくばらな雰囲気がある。

(6) モヤモヤの処理	/	/
	職場内での不満やモヤモヤをごまかしたり、否定や妥協せず、正面から取り組み、前向きに解決しようとしている。	

(7) **動いて学ぶ姿勢**
管理職や教職員が「動く→学び」というやり方を行い、日頃の経験から学ぼうとしている。また、お互いの経験やノウハウの交換を仕事の中で積極的に行っている。

(8) **能力の活用**

管理職が教職員の持っている資質や能力を有効に活用し、目標達成や職場の運営に役立てている。

--	--

(9) ミッション・目標の受け止め

職場のミッション・目標や計画が明確にされ、教職員がそれを自分の役割にあてはめ、達成に向かって主体的に取り組んでいる。

(10) 価値の共有

仕事を進める上での考え方について、職場内で日頃から話し合われ、教職員間の行動の方向(ベクトル)あわせがなされている。

あなたが○印をつけた3つの項目をもとに、あなたが考える「組織的協働のある職場の姿」を書いてください。

[illegible]